

2022 年度 第 2 回 理事会メンバー・委員会委員長合同会議 報告

2023 年 6 月 15 日（木）13:30～15:00

於:ホテル竹園 3F コスモス

司会進行 小倉 セクレタリー

1. 開 会 宣 言

中 村 会 長

2. 会 長 挨 拶

中 村 会 長

3. 出 席 確 認

小 倉 セクレタリー

理 事 会

中村会長、水垣副会長、小倉セクレタリー、平高C.セクレタリー、小山トレジャラー、
小路理事、藤尾理事

委 員 会 代・・・代理出席者

[常 任 委 員 会]

<奉仕プログラム活動分野>

奉仕プログラム委員会

八 代 委員長

アワード委員会

水 垣 委員長

<テクニカル機能分野>

財務務委員会

藤 尾 委員長

規約決議・SOLT 委員会

小 路 委員長

メンバーシップ委員会

井 植 委員長

広報委員会

八 馬 委員長

出席委員会

八 馬 副委員長代

[ソロプチミスト日本財団委員会]

平 高 委員長

[奉仕事業基金特別委員会]

小 路 委員長

[認証 40 周年特別委員会]

平 高 委員長

4. 資 料 確 認

平高 C.セクレタリー

配 付 資 料

* 2022 年度第 2 回理事会メンバー・委員会委員長合同会議 日程

* SI 神戸東 保存資料について

持 参 資 料

* 2022 年度「年間活動報告書」

* 2022 年度「クラブカレンダー」

* 2022 年度「収支予算書」

* その他の会員必携資料

5. 委 員 会 報 告

司会進行

[常 任 委 員 会]

奉仕プログラム活動分野

水垣 副会長

●奉仕プログラム委員会

* 8 月、3 月に全体会議を開催。 今期大きな活動は以下の通り。

・新規事業

1) 公益財団法人「チャイルド・ケモ・サポート基金」への食糧品を届ける

2) ヤングケアラーの居場所開設の為に備品調達費用支援 100,000 円

* プログラム例会: 11 月/MFCG 活動報告会 (Zoom) 12 月/S クラブ報告会・夢を拓く (Zoom)
5 月/卓話 (ヤングケアラー勉強会)

* IGU 担当: 「FL 交流会 in 広島」開催 石巻 サ・ファン 4 名 SI 沖縄 9 名 神戸東 8 名
グリーティングカードの送付 ※ 今期の返信結果を見て今後について協議する

* スポンサーシップ担当: 10/15 例会 「夢を拓く」プログラム開催
同日「S クラブ親睦・活動報告会」開催

予算に対して実行されていない活動

・ステップハウスとも支援 (寄付)	80,000 円 (6 月 26 日予定)
・兵庫腎疾患対策協会 年会費納入 (寄付)	10,000 円
・兵庫腎疾患対策協会 バナー広告料 (事業費)	33,000 円
・C.F.G 支援金支給 2 回目 (事業費)	100,000 円 (8 月予定)
・ソブチストユース・ファーム参加 於: 杉本-クラ京都 (活動費)	30,000 円 (8 月予定)

活動の問題点及び申し送り事項

* SIA 「夢を拓く」取り組み

今期のアンケート結果に基づく進行は評価できる。会員のミニスピーチの限界、提出資料への記入の負担、SIA の目的や意図に添うような取り組みは無理、例年担当の負担が多等の指摘があった。これに対し、隔年開催や姉妹クラブとの共催、等の新たな取り組み方が提案された。

* IGU 担当 グリーティングカード送付

FL 締結の実態のないクラブ始め、長年返信のない全ての海外 FL クラブとモンゴルについては今期限りとする

* IGU 担当 沖縄訪問 今期中に計画し 具体的に 提案する

* SI 神戸東 チャンス・フォー・ガールズ C.F.G

支援生探しは工夫が必要。募集要項の見直し、支援金額、募集方法、依頼先について等

● アワード委員会

* 「夢を生きる: 女性のための教育・訓練賞」前田えりかさん 兵庫県立総合衛生学院在学中

* 「大学女子学生・専門学校女子学生支援金」高田萌楓さん 国立神戸大学農学部 3 年

1/30 応募書類をリジョンに提出

クラブ内表彰 夢を生きる女性のための教育訓練賞 100,000 円 (7 月予定)

女子大学生・専門学校女子学生支援金 50,000 円 (7 月予定)

テクニカル機能分野

平高 C. セクレタリー

● 財務委員会

「連盟プログラム」への寄付 40,000 円とし 500 相当に拘らない。

今年度に限り、既存会員への会費請求は、前期 55,000 円、後期 75,000 円とする。

財務手続を確認し、今後も登録料は金額に拘わらず 全額クラブ負担となることを委員会で確認した。

2023 年度 暫定 収支予算案を作成 (会員数 30 名、1 ドル 140 円)

※ 6 月例会までのニコニコ箱集計 300,500 円

40 周年予算について、来年度修正予算に組み込みたいので特別委員会で概算予算を検討いただきたい。

●規約決議・SOLT 委員会

新会員・移籍会員オリエンテーションと親睦会 11/1

SOLT ミニ教育 11 月クローバー賞について 八代 委員

2 月ソロプチミスト 日本財団について 平高委員長（財団委員会）

4 月指名委員会について 河合委員

●メンバーシップ委員会

会員増強目標 上期 3 名 下期 3 名

9 月例会で 坂本純代移籍会員を迎えた。

10 月例会で 新入会員 佐伯 文葉会員の入会式を行った。

●広報委員会

ウェブサイト更新

集合写真、活動写真の更新

新規活動・クラブのウェブサイトを 40 周年に向けてリニューアルする

リニューアル費用予算増額申請（400,000 円→ 440,000 円）5 月例会で増額承認

●出席委員会

委員会費予算 180,000 円 実行額 ～4 月 105,086 円

《実行内訳》 郵送料（～4 月） 10,900 円

新年会、ご祈祷、飲み物、賞品など 34,236 円

誕生祝品 59,950 円

例会費 予算 1,100,000 円 実行額 昼食・室代等 ～4 月 718,985 円

[ソロプチミスト日本財団委員会]

平高 委員長

ソロプチミスト日本財団設立記念日（3 月 24 日）等について 2 月ミニ教育を担当

令和 4 年年次贈呈式（広島）会員 9 名出席。FL クラブ（SI 石巻サン・ファン・SI 沖縄）

と 交流会を催し、親交を深めた。千嘉代子賞（吉岡秀人氏）災害復興援助（NPO 法人

CODE 海外災害援助市民センター）で応募した。年次会合クラブ内表彰 50,000 円 災害復興

援助：NPO 法人 CODE 海外災害援助市民センター。

[奉仕事業基金特別委員会]

小路 委員長

4 月例会で第 18 回国際ソロプチミスト神戸東クローバー賞に若者ケアラー支援団体「よし
てよせての会」代表 奥村シンゴ氏が承認された。7 月表彰式（副賞 30 万円）予定。

2/20 利息 3 円 5 月末現在の残高 749,772 円)

[認証 40 周年特別委員会]

平高 委員長

委員会の名称は「認証 40 周年特別委員会」とする。

・ 40 周年記念式典・祝宴を 神戸ポートピアホテルで開催する（2024 年 5 月 14 日）

・ 記念事業としてウイメンズネット・こうべ「六甲ウイメンズハウス」 設立を支援する。

5 月例会で 「六甲ウイメンズハウス設立支援」チャリティー事業としてゴルフコンペを開催
することを提案し承認された。

「式典・祝宴実行小委員会」 委員長：井植委員

「チャリティーゴルフコンペ実行小委員会」 委員長：小路委員

「六甲ウイメンズハウス設立支援実行小委員会」 委員長：水垣委員

※委員会メンバーについては次回の委員会で再度検討する。

6. 協 議 事 項

中村 会長

・ 奉仕プログラム委員会

IGU：親睦旅行も含めて IGU 担当と認証 40 周年特別委員会とが連携して進めていくことを検討する
夢を拓く：隔年開催の為、前年度から準備が必要となる。

今年中に決定しておくべきものは決めて、来期担当に申し送りする。

IGU とスポンサーシップは 2021 年度に奉仕プログラム委員会の中に位置づけたが、外部組織とやり取りをする際、奉仕プログラム委員会委員長を通して行わなければならない為進めにくいことから、“担当”ではなく“小委員会”の委員長という位置づけの方が動きやすいのではないかとの意見がある。

「IGU とスポンサーシップを“小委員会”とし、他は“担当”とするかどうか」を理事会で協議する。協議した上でクラブ細則・手続きが変更必要な場合は、規約・S O L T 委員会に提案する。

・ アワード委員会

応募者を集めることが難しい。いつも同じ紹介先を頼るしかないのが実情。新しい紹介先の開拓を検討する。

・ 奉仕事業基金特別委員会

構成人数が歴代会長で 10 名＋会長で 11 名となっているが、退会者もあり何年もメンバーになっていることが負担となっている。40 周年が終わってから条件の変更を検討する。

クローバー賞の継続をどうするかは次年度に申し送り。

・ 認証 40 周年特別委員会

通年寄付をしている先に対しても、40 周年記念寄付で例年よりも増額して寄付ができないかは、特別委員会内にて検討する。

7. 告 知 事 項

小倉セクレタリー

・ 次年度申し送り事項の纏め

・ USB に 2017 年度以降のデータ、ファイルで 2018 年度以降のデータを保存する。

8. 閉 会 宣 言

中村 会長

記録者 小倉直美